

## 普及活動情勢報告（令和2年3月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### 令和元年度第2回中央西地区農業改良普及推進協議会を開催 ～元年度普及活動実績と次年度活動計画について意見交換～



活動実績を報告する普及指導員

2月28日、令和元年度第2回中央西地区農業改良普及推進協議会を、生産者や関係機関代表など25人の参加のもと開催しました。本年度普及活動実績と次年度活動計画の説明に加え、スマート農業に関する情報提供等を行いました。

参加者からは、「環境制御技術の導入には、労働力とのバランスも考慮する必要がある」、「若手生産者の地域や部会を超えた交流は有意義」などの意見をいただきました。

農業改良普及課は、意見交換の内容も踏まえ関係機関と連携しながら、次年度の普及活動を推進していきます。

### 「小野(この)営農組合」が設立 ～いの町に新たな集落営農組織が設立しました！～



全員マスクで「ハイ、チーズ！」

3月1日、いの町小野公民館で関係機関を含む計11人で設立総会が開催され、組合員12人と組合員外の農作業等協力者3人からなる「小野営農組合」が発足しました。

農業改良普及課は、総会運営支援としてR2年度事業計画等を解説しました。女性組合員からは「高齢なのでノルマ的な作業はできない、やっていけるか少し不安」との声も出ましたが、「ノルマや強制は無く、協力できる範囲で参加すればよいですよ」との役員の説明に安心されたようでした。

農業改良普及課は、ビジョン実現を目指し、無理をしない組織活動の定着に向け引き続き支援していきます。

### 第2回土佐市ショウガスマート農業協議会を開催 ～ドローン空撮データに基づく早期病害虫防除に向けて～



活動内容について報告

3月18日、第2回土佐市ショウガスマート農業協議会が、JA部会役員2名と関係機関参加のもと開催され、今年度の活動実績等が協議されました。

役員からは、ドローン空撮データの活用方法で「異常株の早期発見以外でも生殖成長に移行できているか葉色で判断できないか」、「病害の特定は可能なのか」などの意見をいただきました。

また、来年度も土佐市ショウガスマート農業協議会の活動を続けていくことで合意を得ることができました。

農業改良普及課は、次年度も関係機関と連携しながら、スマート農業の導入・推進について検討していきます。

### 土佐市の農業を考える会が発足 ～土佐市の農業の現状や課題、目標、対策等を話し合いました～



各機関のトップが集合

関係機関3者(土佐市、JA高知県土佐市、農振センター)が、「土佐市の農業を考える会」を立ち上げ、1月17日から3回にわたり土佐市の農業の方向性について話し合いました。

3者が農業振興に向けて地域の現状、課題、対策、役割分担等を話し合い、その結果を「土佐市の農業を考える会」として取りまとめ、3月19日土佐市長に報告しました。

農業改良普及課は、この報告書で設定した目標実現に向けて、関係機関と連携し、普及活動を行っていきます。